

働き方改革アクションプラン

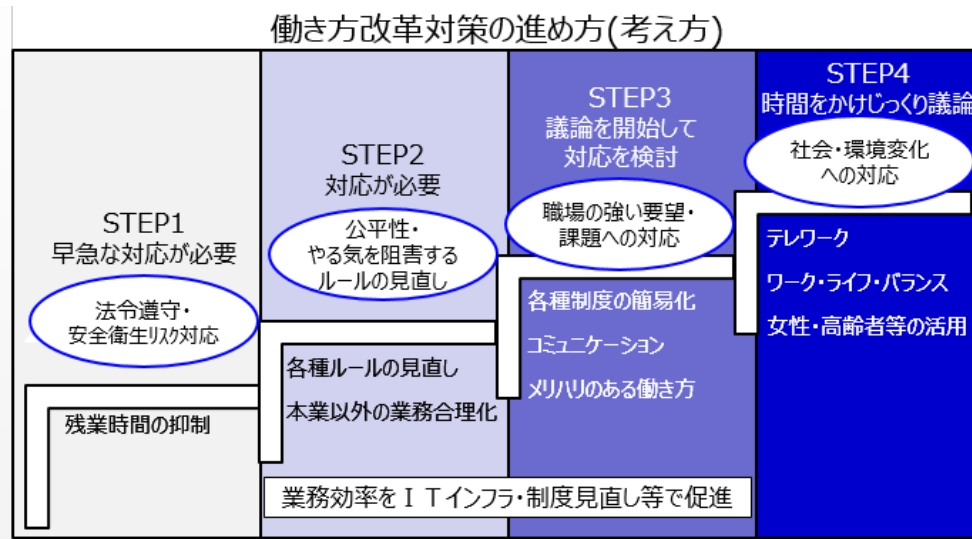
会社名	株式会社ケーヒン	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	----------	-------------	----------------

①長時間労働の是正 ③柔軟な働き方の促進（KPI）

“働き方改革”労使委員会（2017年4月より実施中）において、従業員の声を聴きながら、以下の観点で労使議論を行った上で制度や仕組みを見直し、2019年4月改定を目指す。

- ①ワークライフバランスの実現に向けた労働時間短縮
- ②意欲をそぐ弊害になるルール等を見直す（働きがいのある職場実現）

①長時間労働の是正 ③柔軟な働き方の促進（行動計画）



“働き方改革”労使委員会 検討テーマ例

カテゴリ	課題・問題	現在検討中、トライアル中の施策
法令遵守・安全衛生リスク対応	・従業員に残業時間の警告を促す仕組みがない	・人事システムに、勤怠アラート機能の追加
公平性・やる気を阻害するルールの見直し	・深夜、休日にトラブルが発生し、在宅で対応可能な場合も、呼び出して対応をしているため、効率が悪い	・トラブル対応時の在宅勤務
職場の強い要望・課題への対応	・役職者が忙しく、あまり席にいないため、相談できる時間がない	・コミュニケーションスペース、コミュニケーションタイムの設置による職場活性化
	・定時退社日でも役職者が残っていると帰りづらい	・役職者も含めた一斉定時日の設定
	・定時退社の意識が低い者がいる	・退社日の意識向上(チャイム・呼びかけ等)
社会・環境変化対応	・だらだらと予定時間をオーバーする打合せが多い	・メリハリのある会議運営
	・報告資料が多く、資料作成に時間がかかる	・報告時の手持ち資料・予備資料の削減
社会・環境変化対応	・業務集中したいときに、集中できる環境がない	・どこでもオフィス(資料づくり等での外出許可)
	・単純作業が多いため、仕事の効率が悪い	・アウトソーシング等の検討